

メカニズム・治療とケア・チーム医療・加算・嚥下調整食をまるごと解説
栄養治療に役立つ

これだけでわかる！ 摂食嚥下障害と誤嚥性肺炎

WEBでダウンロードできる嚥下調整食レシピつき

プランナー： 鷲澤尚宏 東邦大学医療センター大森病院栄養治療センター部長・NST・栄養部部长／
東邦大学医学部臨床支援室教授

関谷秀樹 東邦大学医療センター大森病院栄養治療センター副部長・嚥下障害対策チーム／
東邦大学医学部口腔外科学准教授

目次

第1章 摂食嚥下機能のメカニズム・誤嚥性肺炎

1 摂食嚥下の器官とメカニズム

道脇幸博

東邦大学医学部口腔外科学客員教授

2 摂食嚥下障害とその原因

菊谷武

日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック院長

3 脳血管障害による摂食嚥下障害

大国生幸

東邦大学医学部リハビリテーション医学研究室准教授

4 サルコペニアによる摂食嚥下障害

若林秀隆

東京女子医科大学病院リハビリテーション科教授／
診療部長

5 老化による摂食嚥下障害

古屋純一

昭和大学歯学部高齢者歯科学教室准教授

6 薬剤性嚥下障害

倉田なおみ

昭和大学薬学部客員教授

飯田純一

社会福祉法人恩賜財団済生会支部
神奈川県済生会横浜市南部病院薬剤部

7 誤嚥性肺炎とその兆候、治療と予防

海老原覚

東北大学医学部リハビリテーション医学講座教授

第2章 摂食嚥下障害の評価・リハビリテーション・ケア

1 摂食嚥下障害のリハビリテーションとケアにチームでかかわる重要性

関谷秀樹

東邦大学医療センター大森病院栄養治療センター
副部長・嚥下障害対策チーム／
東邦大学医学部口腔外科学准教授

2 管理栄養士が摂食嚥下チームで果たす役割

中村芽以子

東邦大学医療センター大森病院栄養部管理栄養士

3 看護師が摂食嚥下チームで果たす役割

山崎香代

東邦大学医療センター大森病院看護部／
摂食・嚥下障害看護認定看護師

4 薬剤師が摂食嚥下チームで果たす役割

石井杏奈

東邦大学医療センター大森病院薬剤部薬剤師

5 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が摂食嚥下チームで果たす役割

堺琴美

立命館大学総合科学技術研究機構
医療経済評価・意思決定支援ユニット(CHEERS)
専門研究員／言語聴覚士

広告締切

申込締切日: 2022.6.28

版下出版社必着: 4C

2022.6.28

1C

2022.7.11

綴込

2022.7.14

広告料

(税抜き)

掲載面	刷色	スペース	料金	サイズ(mm)
表4	カラー	1頁	250,000	205×172【断ち切り】
表2	カラー	1頁	230,000	257×182【断ち切り】
表3	カラー	1頁	210,000	257×182【断ち切り】
記事 中※	カラー	1頁	160,000	257×182【断ち切り】
記事 中	1色	1頁	80,000	220×150
記事 中	1色	1/2頁	50,000	105×150
綴込		1枚	100,000	仕上りに天地左右3mm タチシロありの印刷物

※掲載場所指定は20%増の料金となります(記事カラーのみ対応)。

取扱い広告代理店

● 広告原稿は完全データをお願いします。※ 広告掲載前に審査がございます。事前に広告内容をお知らせください。

● 入稿の際は、広告データ、出力見本(確認用PDF)をご準備ください。

● 広告掲載スペースには、断ち切りサイズ掲載可能スペースと、掲載不可のスペースがあります。掲載スペースとサイズをご確認ください。

広告に関するお問い合わせは、上記の取扱い代理店、もしくは(株)メディカ出版 総広告代理店(株)メディカ・アド
TEL:03-5776-1853までお願いいたします。

◇ この内容は、弊社ホームページ内の「掲載可能な専門誌一覧(<https://www.medica.co.jp/ad/>)」からダウンロードできます。

メカニズム・治療とケア・チーム医療・加算・嚥下調整食をまるごと解説
栄養治療に役立つ

これだけでわかる！ 摂食嚥下障害と誤嚥性肺炎

WEBでダウンロードできる嚥下調整食レシピつき

プランナー： 鷲澤尚宏 東邦大学医療センター大森病院栄養治療センター部長・NST・栄養部部長／
東邦大学医学部臨床支援室教授

関谷秀樹 東邦大学医療センター大森病院栄養治療センター副部長・嚥下障害対策チーム／
東邦大学医学部口腔外科学准教授

6 摂食嚥下機能の評価方法	大岡貴史	明海大学歯学部摂食嚥下リハビリテーション学教授
7 嚥下内視鏡検査(VE)と嚥下造影検査(VF)	細野祥子 福生瑛	東邦大学医療センター大森病院耳鼻咽喉科助教 東邦大学医療センター大森病院耳鼻咽喉科助教／ 病棟医長
8 摂食嚥下障害のリハビリテーション	田村文誉 高橋賢晃	日本歯科大学生命歯学部口腔リハビリテーション学教授 日本歯科大学生命歯学部口腔リハビリテーション学
9 摂食嚥下障害患者への食事介助とその観察・評価	菅武雄	鶴見大学歯学部高齢者歯科学講師
10 摂食嚥下障害患者への口腔ケア・歯科衛生士の役割	松尾浩一郎	東京医科歯科大学大学院歯医学総合研究科 医歯理工学専攻地域・福祉口腔機能管理学分野教授
第3章 摂食嚥下リハビリテーションに対する算定と加算・チーム連携		
1 摂食嚥下リハビリテーションに関する算定と加算・多職種連携	関谷秀樹	東邦大学医療センター大森病院栄養治療センター 副部長・嚥下障害対策チーム／ 東邦大学医学部口腔外科学准教授
2 他院、他施設、在宅との情報共有の際に管理栄養士が注意すること	小城明子	東京医療保健大学医療保健学部医療栄養学科教授
3 摂食嚥下障害のリハビリテーション・ケアをチームで行う際の 今後の課題と期待	関谷秀樹	東邦大学医療センター大森病院栄養治療センター 副部長・嚥下障害対策チーム／ 東邦大学医学部口腔外科学准教授
第4章 嚥下調整食と直接訓練		
1 嚥下調整食とは	藤谷順子	国立研究開発法人国立国際医療研究センター病院 リハビリテーション科診療科長／医長
2 「嚥下調整食学会分類2021」とは	栢下淳	県立広島大学人間文化学部健康科学科教授
3 食形態の決定と変更、嚥下調整食の確認	弘中祥司	昭和大学歯学部スペシャルニーズ口腔医学講座 口腔衛生学部門教授

広告締切

申込締切日: 2022.6.28 版下出版社必着: 4C 2022.6.28 1C 2022.7.11 綴込 2022.7.14

広告料

(税抜き)

掲載面	刷色	スペース	料金	サイズ(mm)
表4	カラー	1頁	250,000	205×172【断ち切り】
表2	カラー	1頁	230,000	257×182【断ち切り】
表3	カラー	1頁	210,000	257×182【断ち切り】
記事 中※	カラー	1頁	160,000	257×182【断ち切り】
記事 中	1色	1頁	80,000	220×150
記事 中	1色	1/2頁	50,000	105×150
綴込		1枚	100,000	仕上がり天地左右3mm タチシロありの印刷物

※掲載場所指定は20%増の料金となります(記事カラーのみ対応)。

取扱い広告代理店

● 広告原稿は完全データをお願いします。※ 広告掲載前に審査がございます。事前に広告内容をお知らせください。

● 入稿の際は、広告データ、出力見本(確認用PDF)をご準備ください。

● 広告掲載スペースには、断ち切りサイズ掲載可能スペースと、掲載不可のスペースがあります。掲載スペースとサイズをご確認ください。

広告に関するお問い合わせは、上記の取扱い代理店、もしくは(株)メディカ出版 総広告代理店(株)メディカ・アド
TEL:03-5776-1853までお願いいたします。

◇ この内容は、弊社ホームページ内の「掲載可能な専門誌一覧(<https://www.medica.co.jp/ad/>)」からダウンロードできます。

栄養療法の専門誌

ニュートリションケア 増刊

メカニズム・治療とケア・チーム医療・加算・嚥下調整食をまるごと解説
栄養治療に役立つ

これだけでわかる！ 摂食嚥下障害と誤嚥性肺炎

WEBでダウンロードできる嚥下調整食レシピつき

プランナー： 鷲澤尚宏 東邦大学医療センター大森病院栄養治療センター部長・NST・栄養部部长／
東邦大学医学部臨床支援室教授

関谷秀樹 東邦大学医療センター大森病院栄養治療センター副部長・嚥下障害対策チーム／
東邦大学医学部口腔外科学准教授

4 嚥下調整食をつくるときに役立つ食品や道具

5 嚥下調整食をつくるときの注意点・水分摂取時の注意点

6 市販品の基準と選び方

7 食具や食器の選び方

宮城翠 東邦大学医療センター大森病院リハビリテーション科助教

小城明子 東京医療保健大学医療保健学部医療栄養学科教授

小城明子 東京医療保健大学医療保健学部医療栄養学科教授

水上美樹 日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック
歯科衛生士主任

第5章 WEBでダウンロードできる嚥下調整食レシピ

伊藤美穂子 岩手県立中部病院診療支援室栄養管理科管理栄養士

今宮和歌子 岩手県立中部病院診療支援室栄養管理科調理師

豊島明子 岩手県立中部病院診療支援室栄養管理科調理師

読者ターゲット

管理栄養士1～5年目くらいの若手管理栄養士・栄養士

本書の概要

本書は、成人の摂食嚥下障害が、栄養治療における一つのハードルとなっていることを鑑み、企画しました。管理栄養士をはじめ、栄養治療に携わるすべての職種で、つねに携えて、摂食嚥下障害で困ったときの羅針盤となるような内容です。摂食嚥下支援加算が摂食機能療法に加算された2020年から2年が経過し、加算に必要なメンバー構成を準備してきた医療機関や地域包括システムも多いと思われます。ニュートリションケアでは、2021年9号から「摂食嚥下支援加算のための摂食嚥下チームの作り方」を全7回にかけて連載しました。この企画で少しでも多くの摂食嚥下チームが結成されることを願っていましたが、さらに2022年度は、摂食嚥下支援加算の算定要件が緩和され、摂食嚥下チームを組みやすい形となりました。本書の最大の目的は、摂食嚥下チームが適切に結成・運営され、少しでも患者の摂食嚥下障害による栄養障害を改善させるために、多職種に摂食嚥下障害への理解と取り組みがなされる一助となることです。

広告締切

申込締切日: 2022.6.28 版下出版社必着: 4C 2022.6.28 1C 2022.7.11 綴込 2022.7.14

広告料

(税抜き)

掲載面	刷色	スペース	料金	サイズ(mm)
表4	カラー	1頁	250,000	205×172【断ち切り】
表2	カラー	1頁	230,000	257×182【断ち切り】
表3	カラー	1頁	210,000	257×182【断ち切り】
記事 中※	カラー	1頁	160,000	257×182【断ち切り】
記事 中	1色	1頁	80,000	220×150
記事 中	1色	1/2頁	50,000	105×150
綴込		1枚	100,000	仕上がり天地左右3mm タチシロありの印刷物

※掲載場所指定は20%増の料金となります(記事中カラーのみ対応)。

取扱い広告代理店

● 広告原稿は完全データをお願いします。※ 広告掲載前に審査がございます。事前に広告内容をお知らせください。

● 入稿の際は、広告データ、出力見本(確認用PDF)をご準備ください。

● 広告掲載スペースには、断ち切りサイズ掲載可能スペースと、掲載不可のスペースがあります。掲載スペースとサイズをご確認ください。

広告に関するお問い合わせは、上記の取扱い代理店、もしくは(株)メディカ出版 総広告代理店(株)メディカ・アド TEL:03-5776-1853までお願いいたします。

◇ この内容は、弊社ホームページ内の「掲載可能な専門誌一覧(<https://www.medica.co.jp/ad/>)」からダウンロードできます。